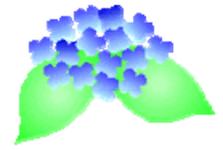


パートナーシップNEWS



パートナーシップ最前線!

第38号 平成18年7月

発行: パートナーシップ推進

協定書については ほうむページで

<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/profile/partnership/files/iinkai/partnerkyoteisyo.pdf>

市民フォーラムの活動が始まりました

今回は、5月22日に市長とパートナーシップ協定を締結した「パートナーシップ市民フォーラムさがみはら」の第1回定例会（6月30日開催）にお邪魔してみました。

この日は、市民フォーラムが目標とする「市民参加・協働に関する新たな仕組みの提案」に向けて、まずは個人の持つバラバラな「協働の課題やイメージ」を、全体で共有しようというところからスタートしました。

付せんを利用した意見出しの風景



グループ発表（全体での情報共有）

模造紙いっぱいにはり付けられた、メンバーの声（付せん）から、ほんの少しですが「こんなところ (><) ?」、「いいところ (^o^) !」と表現を変えて ひろってみました。皆さんはどんなイメージをお持ちでしょう？ 同じ意見はありますか？
(同じイメージがあれば □ にチェックしてみてくださいはよう)

● 行政の「こんなところ」がちょっと (><) ?

- 早い段階（計画段階）での情報提供が必要！
- 庁内の縦割りが弊害！
- 提案した後の結果が見えない！
- 協働は行政側の予算削減政策か？

● でも、「いいところ」もあるよね (^o^) !

- 計画策定段階では、だいたひ市民参加が進み、市民意見が反映できるようになってきた。
- 現在複数の課と複数の団体で事業実施に向けた検討を進めている。徐々に横断的体制が整えられてきたことは喜ばしい！

● 市民の「こんなところ」はどうなのかな

- 市民のやる気が必要！ (><) ?
- 条例を知る必要がある！
- 市民側もっと煮詰めた提案をする必要がある！
- 市民側に協働の相手となりうる力量が必要！

● 市民にだって「いいところ」がありますよ (^o^) !

- これからは、多彩な能力を持った団塊の世代が活躍できる。
- 行政でなければできない事業もあるが、市民の方が進めやすい事業もありますよ！

あなたも
ご参加を！

わいわい！ががが！ 個々の中に眠っている情報や考え方を、みんなで共有すにより、新たな発見があるのではないのでしょうか？

今後、市民フォーラムでは、市民参加や協働の具体的事例について調査・検証が進められます。ひとり一人の力は小さくても、みんなが集まれば大きな力が生まれます！

* 市民フォーラムの会議は 公開 されていますので、皆さんも 是非ご参加ください！ (^o^) v
市民フォーラムへの参加お問合わせは パートナーシップ推進課まで 042-769-9225